

# 『戦争がわたしたちを見つめている 戦争文学セレクション』全3巻

編者：宮川健郎（児童文学研究者・武蔵野大学名誉教授） カバーイラスト：今日マチ子（漫画家）

◆セット定価（本体5,400円+税） ◆ISBN 978-4-8113-1431-0 ◆四六判上製 ◆各巻平均208ページ ◆小学校高学年～高校生

## 戦争を見つめた作家たちの詩、児童文学、小説のアンソロジー

日本は戦後80年を迎えますが、世界では至るところで争いが続いています。それは、あたかも「戦争がわたしたちを見つめている」かのような状況です。戦争に目を向けなければと思いながらも、直視するのは決して簡単ではありません。

3冊のアンソロジーには、戦争を見つめた作家たちの作品がおさめられています。わたしたちが勇気をもって戦争を見つめ返すための戦争文学集です。



### 第1巻 少年が見た戦争

◆ISBN 978-4-8113-3223-9

三木卓	夜
茨木のり子	わたしが一番きれいだったとき
杉みき子	春さきのひょう
たなべまもる	そして、トンキーもしんだ
長崎源之助	大もりいっちょう
古田足日	ブツとなる闇へひり大臣
宮沢賢治	烏の北斗七星
古井由吉	赤牛

### 第2巻 こわされたまち

◆ISBN 978-4-8113-3224-6

原民喜	夏の花
峠三吉	原爆詩集
壺井栄	石臼の歌
大野允子	つるのとぶ日
三崎亜記	鼓笛隊の襲来
佐多稲子	乾いた風
宮川ひろ	おはじき



### 第3巻 戦火のあとで

◆ISBN 978-4-8113-3225-3

いぬいとみこ	川とノリオ
太宰治	未帰還の友に
田村隆一	立棺
今西祐行	ヒロシマの歌
遠藤周作	カプリンスキー氏
あまんきみこ	すずかけ通り三丁目
今江祥智	あにい
林京子	空罐
那須正幹	The End of the World

宮川健郎（みやかわ・たけお）

1955年東京都生まれ。立教大学文学部日本文学科卒。同大学院修了。宮城教育大学助教授等を経て、武蔵野大学名誉教授。一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団理事長。

著書に『国語教育と現代児童文学のあいだ』『現代児童文学の語るもの』『子どもの本のはるなつきふゆ』『物語もっと深読み教室』など、編著に『日本の文学者54人の肖像（全3巻）』など多数。

\*お近くの書店様にご注文ください。

取扱店

『戦争がわたしたちを見つめている 戦争文学セレクション』全3巻		注文数
◆ISBN 978-4-8113-1431-0 ◆セット価格：本体5,400円+税 ◆四六判上製 ◆各巻平均208ページ		セット
第1巻 少年が見た戦争	◆ISBN 978-4-8113-3223-9 ◆本体価格：本体1,800円+税	冊
第2巻 こわされたまち	◆ISBN 978-4-8113-3224-6 ◆本体価格：本体1,800円+税	冊
第3巻 戦火のあとで	◆ISBN 978-4-8113-3225-3 ◆本体価格：本体1,800円+税	冊